

Ⅱ 芸術文化事業の状況

II 芸術文化事業の状況

- ・ギャラリー、視聴覚ホール(定員 198 名)、交流アトリウム、文化活動室、会議室、和室、日本自分史センター及び文化情報プラザは文化フォーラム春日井・文芸館
- ・市民会館(定員 1,145 名)

1 自主文化事業

(1) 美術系事業

事業名称	日時・場所など	事業内容	入場料等
はまのゆか展 ～イラストレーター のお仕事はいけー ん!～	5月10日(土) ～25日(日) 10:00～18:00 ギャラリー 入場者数 554人	人気作家の著作本の挿絵などを手がけるイラストレーターで絵本作家である「はまのゆか」氏の展覧会。	一般 一般 500円 高大生 300円 小中学生 200円 友の会 一般 400円 高大生 200円 小中学生 100円
ライブドローイング	5月8日(木) 10:00～15:00 交流アトリウム 入場者数 52人	展覧会に出品する大壁画を描くパフォーマンス。1本の線から作品が出来るまでを紹介。	入場無料
1日イラストレーター体験	5月17日(土) ～18日(日) 13:30～16:00 文化活動室 参加者数 35人	文章から挿絵を描く1日体験講座。 17日 高校生以上 18日 小中学生	参加費 300円
人がつくる、ひと。	11月29日(土) 12月14日(日) 10:00～17:00 ギャラリー 入場者数 1,004人	等身大の人物立像を展示し、“人がひとをつくる”意味をさぐるもの。 出品者/えりも(人形作家)、欠田誠(マネキン作家)、北川宏人(彫刻家)、小出ナオキ(彫刻家)、白水ロコ(彫刻家)、津村耕佑(ファッションデザイナー)、松田光司(彫刻家)、保井智貴(彫刻家)	入場料 一般 大人 500円 高大生 300円 友の会 大人 400円 高大生 200円
アーティストトーク	11月29日(土) 17:00～19:00 視聴覚ホール 入場者 21人	人形作家、マネキン作家、ファッションデザイナー等が、それぞれの立場で「ヒトガタ」の作品を作る意味について語る。 パネリスト/えりも(人形作家)、欠田誠(マネキン作家)、小出ナオキ(彫刻家)、津村耕佑(ファッションデザイナー) コーディネーター/岩淵貞哉(『美術手帳』編集長)	入場無料

	<p>ワークショップ 石粘土で作る 顔・かお・カオ 12月7日(日) 13:00~16:00 会議室 参加人数 15人</p>	<p>親子や友達、兄弟など2人1組で参加。 互いの顔を見ながら石粘土を使って頭像をつくる講座。 講師/松田光司(彫刻家)</p>	<p>参加費 1,000円</p>
	<p>ワークショップ ゆらゆら人間を つくろう! 12月13日(土) 文化活動室 参加人数 11人</p>	<p>ビニール袋を使って、等身大に近い大きさのヒトガタのモビールを作る。 講師/白水ロコ(彫刻家)</p>	<p>参加費 300円</p>
ワークショップ事業		<p>夏休み期間などを利用し、芸術の創作過程を体験し共有することで、指導者と参加者が双方向に刺激しあう場を提供し、子どもたちの創造意欲を喚起することを目的とした。</p>	
巨大なケーキを作ろう	<p>5月24日(土)・ 25日(日)・31 日(土) 10:00~17:00 交流アトリウム 参加者 340人</p>	<p>段ボールで作ったボディーに、子どもたちの自由な発想で装飾を施す体験プログラム。 本年度が市制65周年であることから、ケーキをバースディケーキに見立てて制作した。</p>	<p>参加無料</p>
秘密基地をつくろう!	<p>7月26日(土) 9:30~16:30 交流アトリウム 参加者 24人</p>	<p>木や布・段ボール紙など身近な素材を利用し、世界で一つだけの秘密基地を作る。普段の生活では体験できない大きさの立体を通して、創造力を育むことを目的とした。</p>	<p>参加料 500円</p>
つくってかなでる♪ 竹の楽器	<p>7月27日(日) 9:30~11:30 14:00~16:00 交流アトリウム 参加者 26人</p>	<p>竹のもつ様々な特質を、楽器作りを通して体感するもの。</p>	<p>参加料 500円</p>
交流アトリウム展示 事業	<p>3月10日(火) ~31日(火) 9:00~21:00 交流アトリウム</p>	<p>文化庁の支援を受け、地域の大学連携事業として交流アトリウムで行う常設展示事業。 出品者/近藤千草(洋画家)</p>	<p>無料</p>

(2) 舞台系事業

事業名称	日時・場所など	事業内容	入場料等
松竹大歌舞伎	7月20日(日) 12:30~15:15 16:30~19:15 市民会館 入場者 昼の部 889人 夜の部 526人	(社)全国公立文化施設協会主催の平成20年度大歌舞伎公演(東コース)。今回は、NHK大河ドラマ「風林火山」で武田信玄役を演じた市川亀治郎を招き、「白浪五人男」などを好演。出演/市川段四郎、市川亀治郎、坂東巳之助、中村亀鶴他 演目/操り三番叟 御目見得口上 弁天娘女男白浪	入場料 一般 SS 7,500円 S 6,500円 A 5,500円 B 2,500円 友の会 SS 7,000円 S 6,000円 A 5,000円 B 2,000円
一龍斎貞水立体怪談「四谷怪談」	7月6日(日) 14:00~16:00 東部市民センター 入場者 297人	講談界初の重要無形文化財保持者(人間国宝)、一龍斎貞水による日本伝統の話芸「講談」。今回の立体会談とは舞台に照明や音響、道具という特殊効果を駆使した空間で行うもの。 出演/一龍斎貞水、一龍斎貞友 演目/立体怪談「四谷怪談」他	入場料 一般 一般 3,500円 学生 1,500円 友の会 一般 3,200円 学生 1,200円
茂木大輔の生で聴く“のだめカンタービレ”の音楽会 Lesson3	8月24日(日) 16:00~18:00 市民会館 入場者 1,107人	平成18年、全国に先駆けて開催したクラシック音楽漫画「のだめカンタービレ」のコンサート。敷居が高いとされるクラシック演奏会の新たな顧客を掘り起こすこととなった、市民文化財団オリジナル企画。 指揮/茂木大輔 演奏/名古屋フィルハーモニー交響楽団	入場料 一般 一般 5,000円 見切席 4,000円 友の会 一般 4,500円 見切席 3,500円
	講座 音楽会が出来るまで～“テオ君”役のナイショ話 8月5日(火) 19:00～ 視聴覚ホール 受講者 105人	8月24日の本公演に先駆けて行う講座。オーケストラを支える裏方、ライブラリアンを通して音楽会の裏話を紹介。 講師/林仁志(名古屋フィルハーモニー交響楽団ライブラリアン) 小出篤(名古屋フィルハーモニー交響楽団企画制作)	受講料 本公演入場券有 無料 本公演入場券無 500円

	<p>講座 音楽会直前！プログラム徹底解説 8月23日(土) 19:00～ 市民会館 受講者 175人</p>	<p>8月24日の本公演に先駆けて行う講座。本公演の演奏曲目を指揮者自ら解説 講師／茂木大輔 新田ユリ(指揮者)</p>	<p>受講料 本公演入場券有 無料 本公演入場券無 500円</p>
<p>かすがい人形劇フェスティバル2008</p>	<p>12月14日(日) 10:30～12:00 14:00～15:30 視聴覚ホール・交流アトリウム 入場者 【10:30】224人 【14:00】148人</p>	<p>市内で活動するアマチュア劇団4団体とプロ劇団2団体による子ども向け人形劇公演。平成18年度までは財団自主事業としていたが、自らの力での公演が可能となったことから、平成19年からは共催事業とし、財団は施設利用などを支援することで共催としている。 主催／愛知県人形劇協会 春日井会場実行委員会 共催／(財)かすがい市民文化財団 出演／人形劇団じゃん・けん・ぼん 人形劇団やまんば 人形劇団とんとんとん 手風琴 以上アマチュア 人形劇団むすび座(プロ) 人形劇団パン(プロ)</p>	<p>入場料 一般 大人 800円 子ども 400円 友の会 大人 720円 子ども 360円</p>
<p>ブラバン！甲子園</p>	<p>9月5日(金) 18:30～20:30 市民会館 入場者 625人</p>	<p>甲子園のアルプススタンドで定番となっている曲などを集め、その曲を聴くだけで野球の場面と興奮が目に浮かぶ演奏会。入場時に配られる紙製のメガホンが演奏とともに叩かれ演奏者と観客が一体となった。 出演／東京佼成ウインドオーケストラ 指揮／齊藤一郎 曲目／栄冠は君に輝く ロッキーのテーマ タッチ他</p>	<p>入場料 一般 内野席 4,000円 外野席 3,000円 学生券 2,000円 友の会 内野席 3,500円 外野席 2,500円 学生券 1,500円</p>
<p>春日井まつり前夜祭コンサート2008 「ギターを持てば 今も青春！」</p>	<p>10月16日(木) 18:30～21:05 10月17日(金) 18:30～21:05 市民会館 入場者 16日 一人 17日 904人</p>	<p>春日井まつり前夜祭としてまつり実行委員会と春日井市職員共済会から事業委託を受け実施。16日は市職員共済会の買取公演とした。 出演／山本コウタロー&ほぼウィーク エンド、イルカ、りゅうこうじ (C-C-B)、ムッシュかまやつ、 JULY</p>	<p>入場料 一般 S席 4,000円 A席 3,000円 友の会 S席 3,500円 A席 2,500円</p>

<p>上方落語 笑福亭仁鶴独演会</p>	<p>11月16日(日) 14:00～16:00 東部市民センター 入場者 479人</p>	<p>“大阪の笑いの顔”として知られる上方落語の重鎮、笑福亭仁鶴による独演会。</p> <p>出演／笑福亭仁鶴</p> <p>笑福亭仁昇</p> <p>笑福亭扇平</p> <p>なにわの会(お囃子)</p>	<p>入場料 一般 一般 3,500円 学生 1,500円 友の会 一般 2,700円 学生 1,200円</p>
<p>とっておきのクリスマス</p>	<p>12月21日(日) 17:30～19:00 交流アトリウム 入場者 340人</p>	<p>毎年恒例となっている児童合唱団によるクリスマスコンサート 出演／春日井児童合唱団 曲目／ジングルベル 赤鼻のトナカイ きよしこの夜他</p>	<p>入場無料</p>
<p>春日井市高等学校 吹奏楽フェスティバル</p>	<p>12月21日(日) 14:00～16:00 市民会館 入場者 782人</p>	<p>市内の高等学校7校による吹奏楽の祭典。数年来より進めてきた吹奏楽協議会の自主公演化が進み、財団は進行表の作成と音響及び照明の準備・操作を担当したが、ほぼ協議会の自主公演となった。 参加校／春日井高等学校、春日井西高等学校、春日井東高等学校、春日井南高等学校、春日井商業高等学校、高蔵寺高等学校、春日丘高等学校</p>	<p>入場無料</p>
<p>第25回新春民踊の つどい</p>	<p>1月10日(土) 12:30～15:30 市民会館 入場者 648人</p>	<p>市内の民踊愛好家23グループによる、新春恒例の催し。平成18年度までは財団自主事業としていたが、自らの力での公演が可能となったことから、平成19年からは共催事業とし、財団は施設利用などを支援することで共催としている。</p> <p>主催／春日井市民踊のつどい実行委員会 共催／(財)かすがい市民文化財団 出演／豊勝会、豊愛会、豊成会、豊味会、豊味香会、豊勝志会、豊味静会、豊淑豊会、豊味信会、やちよ会、豊成敏会、豊勝葉会、豊味知会、ちひろ会、梅雅香会、坂下民踊保存会、寿みれ会、ことぶき会、豊勝女会、豊鼓美会、豊香方会、ネオポリス民踊会、豊香笑会、豊紀美会、豊道元会 太鼓／村山善博</p>	<p>入場無料</p>

第 25 回民謡うたはじめ	2月11日(水・祝) 10:30~16:00 市民会館 入場者 612人	市内の民謡愛好家グループによる合同発表会。民謡協会の皆さんが三味線や太鼓に合わせ十八番を披露。平成18年度までは財団自主事業としていたが、自らの力での公演が可能となったことから、平成19年からは共催事業とし、財団は施設利用などを支援することで共催としている。 主催/春日井市民謡協会 共催/(財)かすがい市民文化財団 出演/春日井市民謡協会、澤田勝秋、中村有里、中村仁美、伊藤弘典、浅野美和子、今宮知佐衣	入場無料
いきいき合唱講座	10月10日(金)~ 12月17日(水) 13:30~15:30 視聴覚ホール 受講者 41人	市内在住で65歳以上の方を対象とした、全10回の合唱講座。 講師/瀬川高代(声楽家) 水野みか(ピアノ)	受講料 1,000円
いきいき合唱講座 修了演奏会	12月20日(土) 11:00~12:00 交流アトリウム 入場者 100人	10月から一生懸命練習してきた成果の発表会 出演/いきいき合唱講座終了生(10人) 指揮/瀬川高代(声楽家) 伴奏/水野みか(ピアノ)	入場無料
かすがい芸術劇場		芸術を、ジャンルを定めずさらに一歩踏み込んで楽しんでいただくための公演。舞台公演と映画上映を隔月で実施。映画は、市民会館や視聴覚ホールでの舞台公演の誘導となりえるものを選定。	
第48回 タテタカコLIVE	4月20日(日) 14:00~16:00 視聴覚ホール 入場者 179人	2004年カンヌ国際映画祭最優秀男優賞を受賞した映画「誰も知らない」の挿入歌を手がけたシンガーソングライター「タテタカコ」によるピアノ弾き語りコンサート。コンサートに先立ち、友の会企画として映画「誰も知らない」を上映。 出演/タテタカコ	入場料 一般 LIVE 2,500円 映画 1,000円 共通 3,000円 友の会 LIVE 2,000円 映画 500円 共通 2,500円

第49回 映画「敬愛なるペー トーヴェン」	5月25日(日) 10:30～ 14:00～ 視聴覚ホール 入場者 AM 99人 PM 107人	2006年アメリカ・ドイツ合作映画 監督／アニエスカ・ホランド 出演／エド・ハリス ダイアン・クルーガー マシュー・グッド他	入場料 一般 1,000円 友の会 800円 通し券 一般 2,500円 友の会 2,100円
第50回 栗コーダーカルテ ット アンコール コンサート	6月29日(日) 14:00～16:00 視聴覚ホール 入場者 178人	NHK教育テレビ「ピタゴラスイッ チ」、映画「クイール」等に楽曲を提供 している男性4人グループによるコン サート。アンコールの要望が多く、平 成17年度に続き2回目の公演。 出演／栗コーダーカルテット	入場料 一般 一般 2,500円 小学生以下 1,000円 友の会 一般 2,200円 小学生以下 900円
第51回 映画「歓びを歌にの せて」	7月27日(日) 10:30～ 14:00～ 視聴覚ホール 入場者 AM 92人 PM 100人	2004年スウェーデン映画 監督／ケイ・ポラック 出演／ミカエル・ニュクビスト フリーダ・ハルグレン ヘレン・ヒョホルム レナート・ヤーケル他	入場料 一般 1,000円 友の会 800円 通し券 一般 2,500円 友の会 2,100円
第52回 映画「善き人のため のソナタ」	9月21日(日) 10:30～ 14:00～ 視聴覚ホール 入場者 AM 76人 PM 81人	2006年ドイツ映画 監督／フロリアン・ヘンケル・フォン・ ドナースマルク 出演／ウルリッヒ・ミューエ マルティナ・ゲデック セバスチャン・コッホ ウルリッヒ・トゥクル他	入場料 一般 1,000円 友の会 800円 通し券 一般 2,500円 友の会 2,100円
第53回 村松崇継 Sing by Piano vol.2	10月26日(日) 14:00～16:00 視聴覚ホール 入場者 160人 映画「夕風の街 桜の国」 9月7日(日) 10:30～ 14:00～ 入場者 101人	NHK土曜ドラマ『氷壁』、映画『夕風の 街桜の国』『オリオン座からの招待状』 『魍魎の匣』などの音楽を担当。数多 くのアーティストのプロデュースを行 う、ピアニストの愛知県初のソロコン サート。 村松崇継ピアノコンサートの関連企 画イベント。村松崇継が音楽を担当 した映画。 監督／佐々部清 出演／田中麗奈 麻生久美子 他	入場料 コンサート 一般 2,500円 友の会 2,200円 映画 一般 1,000円 友の会 900円 コンサート+映画 1作品 一般 3,300円 友の会 2,800円 2作品 一般 4,200円 友の会 3,500円

	映画「オリオン座からの招待状」 10月25日(土) 10:30～ 14:00～ 入場者 106人	村松崇継ピアノコンサートの関連企画イベント。村松崇継が音楽を担当した映画。 監督／三枝健起 出演／宮沢りえ 加瀬亮 宇崎竜童 他	
第54回 映画「華麗なる恋の舞台上」	11月30日(日) 10:30～ 14:00～ 視聴覚ホール 入場者 AM 77人 PM 85人	2004年カナダ・アメリカ・ハンガリー・イギリス合作映画 監督／イシュトヴァン・サポー 出演／アネット・ベニング ジェレミー・アイアンズ マイケル・ガンボン他	入場料 一般 1,000円 友の会 800円 通し券 一般 2,500円 友の会 2,100円
第55回 映画「ヘンダーソン夫人の贈り物」	1月25日(日) 10:30～ 14:00～ 視聴覚ホール 入場者 AM 52人 PM 104人	2005年イギリス映画 監督／スティーヴン・フリアーズ 出演／ジュディ・デンチ ボブ・ホスキンス ウィル・ヤング ケリー・ライリー他	入場料 一般 1,000円 友の会 800円 通し券 一般 2,500円 友の会 2,100円
第56回 ～究極の三味線ライブ～長唄三味線伝の会	2月22日(日) 14:00～16:00 視聴覚ホール 入場者 94人	長唄や長唄三味線の魅力と楽しさを今に伝えたいと歌舞伎や日本舞踊公演の舞台上で活躍していた三味線方・杵屋邦寿と松永鉄九郎による公演。 出演／伝の会	入場料 一般 2,500円 友の会 2,200円
第57回 映画「愛されるために、ここにいる」	3月29日(日) 10:30～ 14:00～ 視聴覚ホール 入場者 AM 87人 PM 119人	2005年フランス映画 監督／ステファヌ・プリゼ 出演／パトリック・シェネ アンヌ・コンシニ ジョルジュ・ウィルソン リオネル・アブランスキー他	入場料 一般 1,000円 友の会 800円 通し券 一般 2,500円 友の会 2,100円
昼コン&夜コン		お喋りを交えた気楽に聴けるプロによるロビーコンサート。原則、第二土曜日の午後と第四金曜日の夜に開催。	

春のかおりにクラシックを乗せて・・・	4月5日(土) 14:00～15:00 交流アトリウム 入場者 144人	出演／花音～かのん～ 天野久美、鳥居玲子(ソプラノ)、家田智恵、太田祐子(ピアノ) 演目／サウンド・オブ・ミュージックより、猫の二重唱、超絶技巧練習曲集よりマゼッパ、他
ロマンティック室内楽「ピアノ五重奏の魅力」	4月25日(金) 19:00～20:00 交流アトリウム 入場者 160人	出演／武本京子(ピアノ)、森下麻奈(ヴァイオリン)、鳥居愛子(ヴァイオリン)、石川園恵(ヴィオラ)、岩田彩子(チェロ) 曲目／ピアノ五重奏(フランク) ピアノ五重奏(シューマン)
なごみの森	5月10日(土) 14:00～15:00 交流アトリウム 入場者 190人	出演／るる木管アンサンブル 曲目／いつも何度でも(木村弓) ムーンリバー(マンシーニ) G線上のアリア(バッハ)、他
ブラームス、ライネッケと宮沢賢治の出会い「夜空の星」	5月23日(金) 19:00～20:00 交流アトリウム 入場者 136人	出演／アンサンブルジョーカーレトリオ 中山尚子(絵)加藤純子(朗読) 曲目／三重奏曲(ブラームス) 三重奏曲(ライネッケ)他
音の化学反応	6月1日(日) 14:00～15:00 交流アトリウム 入場者 115人	出演／Duo Picnic 竹内幸枝、所克頼(アルトサクソ) 曲目／「サウンド・オブ・ミュージック」よりドレミのうた、「ピノキオ」より星に願いを、イタリア協奏曲より、他
オーケストラのエッセンス	6月27日(金) 19:00～20:00 交流アトリウム 入場者 165人	出演／アンサンブル・マルシェ 澤田幸江(ヴァイオリン)、早瀬美紀(コントラバス)、浅野真帆(ピアノ) 曲目／ペトルーシュカ(ストラヴィンスキー)、ホルベルク組曲(グリーグ)、亡き王女の為のパヴァーヌ(ラヴェル)、他
金管の夏！日本の夏！	7月19日(土) 14:00～15:00 交流アトリウム 入場者 228人	出演／ブラスアンサンブル・ロゼ(金管五重奏) 曲目／ミュージックホール組曲(ホロヴィッツ)、シェルブールの雨傘(ルグラン)、他

ア・ウンの呼吸	7月25日(金) 19:00~20:00 交流アトリウム 入場者 148人	出演/中部フィルハーモニー交響楽 団による木管五重奏 曲目/3つの小品(イベール)、クープ ランの墓(ラヴェル)、他
気に鳴る木	8月9日(土) 14:00~15:00 交流アトリウム 入場者 161人	出演/北野美幸(クラリネット)、小縣 歩(チェロ)、天野雅子(ピアノ) 曲目/愛のあいさつ(エルガー)、七つ の子(本居宣長)、他
華麗なるオペラア リアの饗宴	8月22日(金) 19:00~20:00 交流アトリウム 入場者 190人	出演/野垣知代(ソプラノ)、笠木厚憲 (テノール)、仲谷昌敏(バス) 曲目/ある晴れた日に 蝶々夫人よ り(プッチーニ)、人知れぬ涙 愛の妙薬より(ドニゼッティ)、 他
刺激的にイタリア ンな夜~秘密の恋 人	9月12日(金) 19:00~20:00 交流アトリウム 入場者 127人	出演/加藤佳代子(ソプラノ)、鈴木美 香(チェンバロ) 曲目/恋文(モンテヴェルディ)、ソナ タ(スカルラッティ)、他
ストリングス・ジャ ズ・コンサート	10月4日(土) 14:00~15:00 交流アトリウム 入場者 230人	出演/j a z z M i s t 赤崎真由美(ヴォーカル)、水 野修平(ピアノ)、石黒範昭 (ベース) 【弦楽四重奏】鈴木崇洋(ヴァ イオリン)、鈴木理恵(ヴァイ オリン)、小倉早織(チェロ)、 小松大(ヴィオラ) 曲目/Fly Me to The Moon(Bart Howa rd)、Tea For Two(Vincent You mans)、Imagine(John Lennon 他
ロマン派文学+作 曲家=ドイツ歌曲	10月24日(金) 19:00~20:00 交流アトリウム 入場者 49人	出演/松下伸也(バリトン・朗読)、寺 田節子(ピアノ) 曲目/献呈〈ミルテの花〉より〈R. シューマン〉、ます(シューベル ト)、歌の翼に(メンデルスゾー ン)
クラリネットと弦 楽四重奏の対話	11月8日(土) 14:00~15:00 交流アトリウム 入場者 205人	出演/長谷川雪乃(ヴァイオリン)、原 沙登子(ヴァイオリン)、加瀬眞 望子(ヴィオラ)、外山純子(チ ェロ)、玉井真紀子(クラリネッ ト) 曲目/クラリネット五重奏イ長調(モ ーツァルト)、「四季」より秋(ヴ ィバルディ)、他

H o - B o O r c h e s t r a	11月14日(金) 19:00~20:00 交流アトリウム 入場者 130人	出演/古井麻美子(ヴァイオリン)、石川園恵(ヴィオラ)、鈴木康史(チェロ)、望月康宏(コントラバス)、森隆一郎(ホルン)、織田真里江(クラリネット)、野村智恵(ファゴット) 曲目/七重奏曲変ホ長調(ベートーヴェン)、弦楽のためのソナタ(ロッシニー)、パッサカリア(ヘンデル)、他	
「自分の好きな曲」を「自分の好きな楽器で!」~バスーンカルテットの楽しみ~	12月6日(土) 14:00~15:00 交流アトリウム 入場者 140人	出演/蓼科バスーンカルテット 小川慧巳、島田幾代、野村和代、竹内文香 曲目/無伴奏チェロ組曲より(バッハ、編曲:中川良平)、ユーモレスク(ドヴォルザーク、編曲:中川良平)、五つの木の子守唄(編曲:中川良平)、他	
特別編 オール“ショパン”プログラム	12月12日(金) 19:00~20:00 視聴覚ホール 入場者 196人	出演/藤森亮一(チェロ)、武本京子(ピアノ) 曲目/チェロとピアノのためのノクターン作品9-2(ショパン)、序奏と華麗なるポロネーズ作品3(ショパン)、他	
アトの祭り		年4回、季節にあわせ開催する市内外の音楽・舞踊団体による市民発表の音楽祭。「アトの祭り」とは「交流アトリウムの祭典」の意。	入場無料 運営協力費 5,000円
アトの夏祭り	6月21日(土) 11:00~14:45 6月22日(日) 13:00~14:45 交流アトリウム 入場者 300人	出演/日本民謡 志千会、MYギターアンサンブル春日井、トモオカリナ アンサンブル、春日井市民第九合唱団、あんさんぶるコーラス「それいゆ」、知多フロイエンコール&ミウクラブ	
アトの秋祭り	9月13日(土) 10:00~15:45 9月14日(日) 10:00~14:45 交流アトリウム 入場者 550人	出演/エクテ・モア、篠笛の会・若竹、トモオカリナ アンサンブル、唱歌の会、ラ・プラタ、高蔵寺混声合唱団、いくやす&ミンクス、琴古流尺八長月会、けやきハーモニカクラブ、箏・三つ音会、ロス・ドミンゴス	

アトの冬祭り	12月23日 (火・祝) 10:00~16:45 交流アトリウム 入場者 400人	出演/MYギターアンサンブル春日井、カパ・フラ・オ・プアラニ・プアメリア、ホノルルハワイアンズとフラ、尺八同好会 五月会、トモ オカリナ アンサンブル、ママ、中部大学混声合唱団	
アトの春祭り	3月21日(土) 10:00~15:45 3月22日(日) 10:00~16:45 交流アトリウム 入場者 600人	出演/オカリナ・マーゴ、カパ・フラ・オ・プアラニ・プアメリア、箏・三つ音会、おたまじゃくし、ハーモニカアンサンブル シャイン・ハーモニー、オカリナ Deca ㊦、ギターアンサンブル ロス・ドミンゴス、alouette“アルエット”、コーラスグループ さくら、トモ オカリナ アンサンブル、ママ	
フロントスタッフ	通年 市民会館 視聴覚ホール 東部市民センター 登録人数 28人	財団が行う自主文化事業に市民が運営に参画することで得られる経験を通して望ましい公共施設としての理解を得るとともに、よりよき提言者(サポーター)を育成する施設ボランティア事業。 研修等 7日 活動公演数 36公演 延べ参加人数 215人	
あいち子ども芸術大学2008		あいち子ども芸術大学実行委員会とは、県内の小・中学生を対象に、第一線で活躍する芸術家との交流など、文化芸術に身近に触れることのできる体験型講座。県により採択された3講座を実施。 主催/あいち子ども芸術大学 共催/(財)かすがい市民文化財団	
素材はわたし!? ショーメイクの世界	9月20日(土) 13:30~17:00 視聴覚ホール 受講者 19組38人	ショーメイクは、衣装や舞台セットなどと同様に舞台を演出する芸術。参加者はモデルになりきって親子でショーメイクを体験。ショーメイクの後には実際に舞台に立ちファッションショーを体験。親子1組2名で参加。 講師/上田美江子(資生堂ビューティークリエーションビューティードイレクター)	参加料 1組 1,000円

飛び出せ！仕掛けクリスマスカードを作ろう！	11月15日(土) 13:30～16:00 会議室 受講者 22組44名	作って楽しく、贈られた人もところが温まるクリスマスカード。クリスマスカードに特別な仕掛けをして、おもしろく、楽しいオリジナル・クリスマスカードを作る。親子2名1組で参加。 講師／吉田美幸(ペーパーコンストラクションデザイナー)	参加料 1組 1,000円
ストリートダンスをやってみよう！	11月29日(土) 10:00～12:00 視聴覚ホール 受講者 30人	自分の身体を最大限に使って、動きや響きの楽しさを体感。ストリートダンスやマイクパフォーマンスの面白さを伝える。 講師／I S O P P (ブレイクダンサー) ひとりのできるもん (ストリートダンサー)	参加無料
舞台制作セミナー	1月24日(土) 9:00～16:00 市民会館 受講者数 13人 2月7日(土) 9:00～16:00 市民会館 受講者数 14人 3月7日(土) 9:00～16:00 市民会館 受講者数 17人	舞台を幅広く知っていただくことで、クオリティーの高いステージをより円滑にするためのワークショップ。 講師／(財)かすがい市民文化財団舞台グループスタッフ 内容／仕込み図の書き方、春日井市民会館の設備説明、平台の設営、音響の基礎知識、照明卓の操作 参加／高蔵寺高等学校、春日井西高等学校、春日井南高等学校、春日井高等学校	参加無料
名作シネマ鑑賞会	3月13日(金)～15日(日) ① 10:00～ ② 13:00～ ③ 15:40～ 市民会館 入場者 724人	文化庁と東京国立近代美術館フィルムセンターが公立文化施設と協力して行う名画鑑賞事業。 上映作品／夜の河 五番町夕霧楼 五瓣の椿 伊豆の踊り子	入場料 一般 1作品 500円 1日券 1,200円 回数券 1,600円 友の会 1作品 450円 1日券 1,000円 回数券 1,300円

民間事業者共催事業		民間の興業事業者と共催し、会場費、宣伝費、チケット販売を財団が分担し、収入を按分することで、低リスクで収入を確保するもの。	
アン・サリーコンサート	6月14日(土) 18:00～20:00 市民会館 入場者数 798人	2007年NHK「みんなのうた」で紹介され、大きな話題となった「のびろのびろだいすきな木」。障害のある方が綴った一編の詩に対して、アン・サリーが曲をつけて完成。包み込むような優しい歌声が魅力のミュージシャン。 主催／(財)かすがい市民文化財団 ビデオアーツ・ミュージック(株) 出演／アン・サリー(ヴォーカル) 笹子重治(ギター) 小林創(キーボード) 渡部拓実(ベース) 蓑宮俊介(ドラム) 飯田玄彦(トランペット)	入場料 一般 5,000円 友の会 4,000円
“サムルノリ”誕生30周年記念公演	7月1日(火) 18:30～20:35 市民会館 入場者数 342人	「サムルノリ」とは、韓国の代表的な伝統打楽器であるケンガリ、プク、チャンゴ、チン、の四つを「サムル(四物)」といい、「ノリ」とは演劇とも遊撃とも書き、合わせて「サムルノリ」。山下洋輔、林英哲、坂本龍一やビル・ラズウェル、ハービー・ハンコック、スティーブ・ガッドなど、様々なジャンルのミュージシャンとの共演活動を積極的に行ってきた。 主催／(財)かすがい市民文化財団 サムルノリ誕生30周年記念 実行委員会 出演／サムルノリ 金徳洙(チャンゴ) 李光寿(ケンガリ) 崔鍾實(プク) 南基文(チン)	入場料 一般 5,500円 友の会 4,000円

<p>山下洋輔” SPECIAL BIG BAND” CONCERT 2008</p>	<p>7月12日(土) 18:00~20:30 市民会館 入場者 994人</p>	<p>ジャズピアニスト・山下洋輔をリーダーに16名のトップ・ミュージシャン達により特別編成されたビッグバンド公演。今回の公演では、更にスケールアップしたステージで、山下洋輔のオリジナル曲から、G. ガーシュイン、M. ラヴェル、D. エリントンなどの名曲まで圧倒的なビッグバンド・サウンドで演奏。 主催／(財)かすがい市民文化財団 (株)プラネットアーツ 出演／山下洋輔(ピアノ) 金子健(ベース) エリック宮城(トタンペット)、 佐々木史郎(同)、木幡光邦(同)、高瀬龍一(同) 松本治(トロンボーン)、中川英二郎(同)、片岡雄三(同)、山城純子(同)、 池田篤(サクソフォン)、米田裕也(同)、川嶋哲郎(同)、竹野昌邦(同)、小池修(同)</p>	<p>入場料 一般 6,500円 友の会 6,000円</p>
<p>小椋佳『歌談の会』</p>	<p>9月6日(土) 17:00~19:00 市民会館 入場者 948人</p>	<p>ソングライターとして、布施明、中村雅俊、堀内孝雄、美空ひばり等、多数のアーティストへ作品を提供。「シクラメンのかほり」「俺たちの旅」「夢芝居」「愛しき日々」「愛燦燦」など数多くのヒット作品があり、日本レコード大賞を始め数々の賞を受賞。1998年以降、全国各地にて歌と語らいで綴る公演を「歌談の会」と称し公演。 主催／(財)かすがい市民文化財団 (株)エムズプロデュース 出演／小椋佳(ヴォーカル) 谷川学(ギター)、森下武(同) 加藤武雄(キーボード) えり(ヴォーカル、ピアノ) 小塚泰(ヴァイオリン)</p>	<p>入場料 一般 4,500円 友の会 4,200円</p>

<p>仲道祐子『ピアノ愛奏曲』コンサート</p> <p>～愛すべき小品たち～</p>	<p>6月15日(日) 14:00～15:30 市民会館 入場者 336人</p>	<p>内外のオーケストラとの共演や室内楽への取り組みに加え朗読とのコラボレーションなど多彩な活動を行っているピアニストによるコンサート。 主催／(財)かすがい市民文化財団 (株)クラシック名古屋 出演／仲道祐子(ピアノ)</p>	<p>入場料</p> <p>一般 一般 2,000円 学生 1,000円 親子ペア 2,500円</p> <p>友の会 一般 1,800円 学生 900円 親子ペア 2,200円</p>
<p>ミゲル・アンヘル・フラメンコ舞踊団</p> <p>「アンダルシア～情熱の瞬間～」</p>	<p>2月27日(金) 18:30～20:30 市民会館 入場者 527人</p>	<p>フラメンコの本場、スペイン国立舞踊団に入団後ソリストとしてスペイン内外の高い評価を得るミゲル・アンヘルとその舞踊団によるフラメンコ舞踊公演。 主催／(財)かすがい市民文化財団 ハンプトンジャパン(株) 出演／ミゲル・アンヘル・フラメンコ舞踊団</p>	<p>入場料</p> <p>一般 S席 4,000円 A席 3,000円</p> <p>友の会 S席 3,500円 A席 2,500円</p>

(3) 文芸系事業

事業名称	日時・場所など	事業内容	入場料等
自分史啓発事業		市の主要施策でもある自分史の普及と啓発を行う事業。	
日本自分史センター運営	通年 日本自分史センター 9:00～19:00	全国から寄贈される自分史図書で、地下書庫にも多数保存。地域別、年代別など、自分史図書のデータベースづくりを進めるとともに、貸出にも対応。 蔵書数／ 9,024 冊 寄贈受付／ 953 冊 来訪者／ 271 人	利用無料
自分史相談	毎週火曜日 金曜日 13:00～17:00 相談件数 166 件	自分史づくりに関する各種相談を実施。 相談員／ 安藤紀夫、平岡俊佑 相談日数／ 97 日	相談無料
自分史フェスタ	第一部 展覧会 自分史・その彩 なす心 2月17日(火) ～22日(日) 9:00～17:00 ギャラリー 入場者 1,192 人	その時代や社会の背景を示す写真・品物・資料等と自分史を合わせて展示。ビジュアル的に自分史作品を紹介。	入場無料
	第二部 トーク&ライブ 自分史おもしろ 百花～聴き書き・ビジュアル 編～ 2月22日(日) 13:00～16:00 市民会館 入場者 480 人	春日井ゆかりのゲストがそれぞれの生き様を通じ、前向きに生きることの大切さと自分史の魅力を伝える。 司会／蟹江篤子 小島一宏 ゲスト／松村亜矢子(北京オリンピック日本代表)、馬場淳史(津軽三味線奏者)、國分光一郎(和太鼓奏者)、亀田あつ子(ボクはSSYSーパーしょうがいじ・ゆうだい著者)。	
公募自分史	募集 7月1日(火)～ 9月30日(火) 発刊 2月1日(日)	400字詰原稿用紙5～8枚程度の短い自分史の全国公募。今年度のテーマは「うからはらから」。「うから」は血縁集団・親族、「はらから」は兄弟姉妹・同胞の意。 応募総数 196 作品 入選 42 作品	応募無料 作品集 1,000 円

自分史講座		自分史を書いてみたいと方々のために、文章作りの基本、原稿用紙の使い方等の基本から、自分史作りのポイントなどを習得する講座。	
エッセイ講座	7月10日(木)～ 9月18日(木) 19:00～21:00 文化活動室 受講者 16人	シナリオライターとして活躍する講師が、文章表現のポイントをわかりやすく解説。日々の生活や自分自身を新たな視点で見つめなおすことで、表現力を高める全10回講座。 講師/芳賀倫子(シナリオライター)	受講料 5,000円
文章術&パソコン術	10月24日(金)～ 12月26日(金) 13:30～16:30 文化活動室 受講者 15名	前年度まで「パソコンde自分史」として行っていたものを、内容を見直したものを。自分史の概要や文章の書き方を主として、ブログと自分史の関係を解説し、新たな自分史のメディアとしてのブログの作り方を行う全10回講座。 講師/安藤紀夫 (日本自分史センター相談員) NPO法人けやきフォーラム (パソコン指導)	受講料 5,000円
はじめて書く自分史	7月9日(水)～ 8月6日(水) 14:00～16:00 総合福祉センター 受講者 7人	初めて自分史に取り組み始める方向けの講座。文章の書き方の基本を学びながら自分史に親しむ5回講座。今回は、出前講座として総合福祉センターで開講。 講師/平岡俊佑 (日本自分史センター相談員)	受講無料
芸術講座		世界の音楽、美術建築など、さまざまな国の素晴らしい芸術を一度は見たい、感じたいと思われている方へ芸術文化を紹介する。	
王朝女流日記の魅力～『源氏物語』千年紀に『紫式部日記』を読む	6月21日(土)～ 28日(土) 14:00～16:00 会議室 受講者 68人	源氏物語の著者・紫式部の綴った日記は、平安朝宮廷人の言動を描写した貴重な見聞録。式部が鋭敏な感覚で喜びと悩みを書き綴った日記を読み込む。 講師/鈴木紀子(京都橘大学名誉教授)	受講料 一般 1,500円 友の会 1,300円
西洋絵画の光と闇 ～オランダが捉えた二つの光～		暗い闇から光を浮かび上がらせるレンブラント、清澄な潔さを感じるフェルメールの光。この二人の作品を中心にオランダ絵画を楽しむ。	受講料 各回券 一般 1,000円 友の会 900円

	<p>レンブラントの 光と闇 5月9日(金) 19:00~21:00 視聴覚ホール 受講者 126人</p>	<p>オランダ本国では、ゴッホに勝る 人気の国民的画家、レンブラント。“オ ランダの至宝”と評されるその作品の 数々を紹介。 講師/江本菜穂子 (名古屋造形大学教授)</p>	<p>通し券 一般 2,600円 友の会 2,400円</p>
	<p>映画「真珠の耳 飾りの少女」 5月16日(金) 19:00~21:00 視聴覚ホール 入場者 159人</p>	<p>フェルメールの絵そのものの光と影を 再現し、深い感慨を与える静謐な映像。 監督/ピーター・ウェーバー 出演/スカーレット・ヨハンソン コリン・ファース トム・ウィルキンソン 2003年 英国映画</p>	
	<p>フェルメールの 窓からの光 5月23日(金) 19:00~21:00 視聴覚ホール 受講者 120人</p>	<p>精巧な筆致と、「フェルメール・ブルー」 と称される透明感のある色づかいで世 界の美術ファンを魅了するフェルメ ールを紹介。 講師/江本菜穂子 (名古屋造形大学教授)</p>	
江戸・京都・尾張の 文化		<p>志高い江戸気質が生んだ和洋豊かなモダ ン建築、歳月に磨かれた美意識の街・ 京都の服飾文化、歴史を彩る人物たち によって育まれた尾張の茶の湯、この 三都市の特徴的な衣食住から、土地の 文化を愛しこころ豊に暮らすヒントを 学ぶ。</p>	<p>受講料 一般 第1回 800円 第2回 1,400円 第3回 800円 通し券 2,500円 友の会 第1回 700円 第2回 1,200円 第3回 700円 通し券 2,200円 呈茶 500円</p>
	<p>江戸編 2月21日(土) 14:00~16:00 視聴覚ホール 受講者 104人</p>	<p>江戸から東京へ、住まいはどのように 変わっていったのかその秘密を探る。 講師/米山勇(江戸東京博物館助教授)</p>	
	<p>京都編 2月28日(土) 14:00~16:00 視聴覚ホール 受講者 152人</p>	<p>「見せ方」に気を使う京都人のしなや かな気質と気配りを、服飾文化を通し て学ぶ 講師/市田ひろみ(服飾研究家・エッセ イスト)</p>	

	尾張編 3月7日(土) 14:00~16:00 視聴覚ホール 受講者 183人	お茶どころ名古屋の、京都や東京とも異なる茶風を映像や資料を通して学ぶ。 講師/水野荘平(愛知学院大学研究員)	
文化と地域講座		身近であるが故に、日頃忘れがちな文化を紹介し、改めて地域文化を見直すための講座。	
文房四宝シリーズ		文房四宝とは、中国文人の文房趣味のひとつで筆墨硯紙の四つを差すもの。自らが作った道具で書をしたためる楽しさを体感。	
	陶の硯づくり 9月6日(土)、 27日(土) 14:00~16:00 会議室 受講者 20人	日本では石製の硯が普及するまで、カワラケや陶の硯が愛用されていた。本講座では愛玩する絵付けの硯を作る。墨のおり具合、墨色など陶硯と石硯の違いを楽しむ。 講師/和田一人(陶芸家)	受講料 一般 2,000円 友の会 1800円
	にぎり墨にチャレンジ! 10月13日 (月・祝) 10:00~11:30 14:00~15:30 会議室 受講者 各20人	老舗の奈良墨工房の指導で、手の型をついたにぎり墨を作る。生の墨を握った瞬間の香り・柔らかさ・暖かさを体感する。 講師/長野墨延(墨職人)	受講料 一般 1,200円 友の会 1,000円
	変わり筆で年賀状 11月22日(土) 14:00~16:00 会議室 受講者 30人	天日干しした藁を使った変わり筆を作る。また、竹やススキ、動物の毛で作られた筆で書き味やタッチを体感。これらの筆を使用した年賀状を作る。 講師/後藤幽泉(書家)	受講料 一般 500円 友の会 400円
	王朝の雅・かな料紙の魅力~箔や染の葉書づくり~ 12月13日(土) 13:00~16:00 会議室 受講者 30人	日本独自の美意識が生んだ「かな書」にふさわしい豪華で雅な「王朝料紙」を身近な道具で作る。 講師/村上翠亭(書家) 高城弘一(書家・大東文化大学准教授)	受講料 一般 2,800円 友の会 2,500円

彩り七夕～花遊 び・墨遊び～		古来、五節句の一つである七夕は、技芸上達を星に願う慣わしとされていた。竹や花、墨を使って、本来の七夕の慣わしを学ぶ。	
	花遊び 6月29日(日) 13:30～16:00 交流アトリウム 受講者 15人	交流アトリウムを一つの器にみたて、大きな竹のオブジェを作る。 講師／石黒東風(華道家)	受講料 一般 1,000円 友の会 800円
	墨遊び 7月5日(土) 6日(日) 13:30～16:00 交流アトリウム 受講者 5日 38人 6日 27人	梶の葉に、里芋の葉にたまった露で墨をすり、五色の短冊に詩歌を書いて書の上達を願う京都の風習を紹介する。 講師／中村立強(書家) 後藤幽泉(書家)	受講無料

(4) 宣伝系事業

事業名称	日時・場所など	事業内容	入場料等
広報宣伝事業		財団の事業のみならず、財団そのものをより多くの市民の皆様を知っていただくための周知活動を行う。	
	文化情報プラザ 9:00～20:00	①各種文化事業情報の提供 チラシ配布 文化情報誌の閲覧 ②近隣美術館・博物館の収蔵品図録の閲覧 ③書籍・図録の販売 ④催物(自主事業・貸館事業)の入場券販売、整理券配付	
	情報誌発行 (フォーラムプレス) 隔月発行 (10,000部)	かすがい市民文化財団主催事業並びに文芸館及び市民会館で行われる貸館事業などの情報を掲載した情報誌の作成・発行。	
	ホームページ 作成・更新 随時更新	かすがい市民文化財団の事業や施設案内、トピックス等をインターネット上で提供。	
	FM AICHI 公開 録音 Autumn season's café 10月5日(日) 14:00～15:30 交流アトリウム 前庭 入場者 250人	FM AICHI とタイアップし、ゲストに知名度の高いゲストを招聘し、財団のPR活動を兼ねたコンサート。 出演/たむらばん(シンガーソングライター)、オルタビンゴ(ワールドミュージック系バンド)、スワンリバーデージャー(ミュージシャン) 司会/内藤聡(FM AICHI パーソナリティ)	入場無料

	<p>茂木大輔の生で聴く“のだめカンタービレ”音楽会 2008 全国ツアー</p>	<p>かすがい市民文化財団が全国に先駆けて行った同公演で、その企画・運営力が認められ、全国ツアーへの帯同を要請され、行っているもの。財団の企画運営力の向上と、何よりもパブリシティによる認知度の向上を狙い実施。 5月4日松本公演 6日静岡公演 6月4日新潟公演 5日群馬公演 // 7日金沢公演 8月15・16日西宮公演 // 17日たつの公演 27日広島公演 // 30日倉敷公演 31日 米子公演 9月20日雲南公演 // 27・28日名古屋公演 11月6日仙台公演 19日富山公演 3月18日福岡公演 19日長崎公演</p>	
<p>友の会事業</p>	<p>情報誌送付のほか、主催事業のチケット優先予約や割引、各種特別企画の実施など優待事業を行うことで認知度の向上と販売促進を図る。</p> <p>会員募集 通年 会員数 1,069人</p> <p>映画「誰も知らない」</p> <p>シネマ歌舞伎「野田版研辰の討たれ」「鷺娘・日高川入相花王」 3月20日(金・祝) 10:00~16:30 視聴覚ホール 入場者 467人</p>	<p>年度の初めに安価で良質な映画鑑賞の機会を提供することで、かすがい芸術劇場を始め、以降の事業に参加するキッカケ作りを行う。映画は第48回かすがい芸術劇場で取り上げるタテタカコが挿入歌を提供している映画「誰も知らない」を上映。</p> <p>次年度の歌舞伎公演の宣伝活動として実施。「野田版 研辰の討たれ」は、2005年5月に歌舞伎座で上演された、中村勘三郎襲名記念公演を収録したものであり、「鷺娘」、「日高川入相花王」は人気女形・坂東玉三郎の舞踊作品で舞の美しさはもちろん、舞台演出や衣装の美しさにも定評がある人気公演。</p>	<p>会費 個人 2,000円 ペア 3,000円 法人 10,000円</p> <p>入場料 映画券 一般 1,000円 友の会 500円 セット券 一般 2,500円 友の会 2,200円</p> <p>入場料 野田版 一般 1,800円 友の会 1,500円 鷺娘 一般 1,000円 友の会 1,000円</p>

2 受託文化事業

事業名称	日時・場所など	事業内容	入場料等
市制 65 周年記念 第 57 回春日井市民 美術展覧会	8 月 16 日(土) ～24 日(日) 9:00～16:30 (最終日 16:00 迄) 市庁舎 10・11・ 12 階、ギャラリー、 視聴覚ホール 入場者 15,698 人 表彰式 8 月 24 日(日) 14:00～15:00 交流アトリウム	市内在住、在勤、在学者を対象とした 公募展覧会。審査会員による参考作品 も同時に展示。本年度から彫塑工芸の 部を文化フォーラム 1 階視聴覚ホール に場所を移動し開催。 部門／日本画、洋画・版画、書、彫塑 工芸、写真 応募数／日本画 65 作品 洋画・版画 186 作品 書 419 作品 彫塑工芸 83 作品 写真 252 作品 賞／市長賞、市制 65 年記念賞、財団理 事長賞、教育委員会賞、市議会議 長賞、観光協会賞、奨励賞、委 嘱特別賞	出品無料
市制 65 周年 第 28 回春日井市短 詩型文学祭	10 月 25 日(土)～ 11 月 3 日(月・祝) 9:00～16:30 (最終日 15:00) ギャラリーラウ ンジ・附属室 入場者 1,786 人 表彰式 11 月 1 日(土) 10:00～ 交流アトリウム	市内在住、在職、在学者を対象として、 文学活動の普及・振興を図ることを目 的とした市民公募の文学祭。 部門／一般の部 短歌、俳句、川柳、 狂俳、詩、 小・中学生の部 短歌、俳句、 川柳、詩 賞／市長賞、市制 65 周年記念賞、財団 理事長賞、市議会議長賞、教育委 員会賞、文化協会賞、秀逸、及び 優秀、佳作(小・中学生のみ) 応募数 13,148 作品 入賞作品数 793 作品 作品集販売部数 171 冊	出品無料 作品集 800 円

3 共催事業

事業名称	日時・場所など	事業内容	入場料等
<p>小野道風公奉賛 市制 65 周年 第 60 回全国書道展 覧会</p>	<p>(春日井会場) 10 月 25 日(土) ～11 月 3 日(月・祝) 9:00～16:30 (最終日 15:00) 市庁舎 10・11・12 階、ギャラリー、 道風記念館、観音 寺 入場者 7,624 人</p> <p>表彰式 11 月 3 日(月・祝) 10:30～ 市民会館</p> <p>----- (名古屋会場) 11 月 5 日(水) ～9 日(日) 10:00～18:00 (金曜日 20:00) 愛知県美術館 ギャラリーJ 入場者 414 人</p>	<p>日本 3 蹟の一人、小野道風の偉業を讃 え開催する全国公募の書道展覧会。</p> <p>部門／一般部 第 1 部 漢字 第 2 部 かな 第 3 部 近代詩文 第 4 部 少字数 第 5 部 小品</p> <p>学生部 条幅の部 半紙の部</p> <p>応募／ 第 1 部 209 作品 第 2 部 96 作品 第 3 部 50 作品 第 4 部 33 作品 第 5 部 20 作品 条幅の部 1,194 作品 半紙の部 5,666 作品</p> <p>展示場所／ ギャラリー 市観光協会賞以上 市庁舎 一般部、学生条幅の部 道風記念館 学生半紙の部・参考作品 観音寺 学生半紙の部</p> <p>主催／春日井市、(財)かすがい市民文 化財団、春日井市教育委員会、 小野道風公遺跡保存会、中日新 聞社</p>	<p>出品料 第 1 部～第 4 部 5,000 円 第 5 部 3,000 円 条幅の部 1,300 円 半紙の部 400 円</p> <p>入場無料</p>
<p>道風展 60 回記念事業 「道風展を支えた先 人たち」</p>	<p>6 月 19 日(木) ～29 日(日) 10:00～17:00 ギャラリー 入場者 909 人</p>	<p>道風展 60 回を記念し、過去同展に関 わっていただいた書家(故人)の作品 による展覧会。</p> <p>出品作家／天野琴香、石田泉城、伊藤 東海、岩田文堂、岡本白濤、 手島右卿、野崎幽谷、藤田 東谷、山本南陽、他</p>	<p>入場無料</p>

<p>2008 市制 65 周年 春日井市民第九演奏会</p>	<p>12 月 7 日(日) 15:00~16:30 市民会館 入場者 1,012 人</p>	<p>管弦楽から合唱までを市民が担当し、市民の手作りによる官・学・民連携の演奏会。 曲目／ベートーヴェン 交響曲 第 9 番 ニ短調 作品 125 「合唱付」 指揮／ゲリット・ぷリースニッツ 独唱／ソプラノ 福住恭子 テノール 松本薫平 アルト 北澤幸 バリトン 呉承容 管弦楽／春日井市交響楽団 合奏指導／加藤完二・濱津清仁 合唱／春日井市民第九合唱団 合唱指導／吉川朗 主催／春日井市、春日井市教育委員会、(財)かすがい市民文化財団、2008 春日井市民第九演奏会実行委員会</p>	<p>入場料 全自由席 1,000 円</p>
-------------------------------------	---	---	-----------------------------